

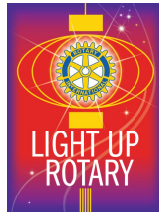
2014-15年度 国際ロータリーテーマ

「ロータリーに輝きを」

RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

1月はロータリー理解推進月間です。

国際ロータリー 第2580地区
2014-15年度 ガバナー 鈴木 孝雄



「ひとりひとりの『ロータリー・モメント』を!!!」

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
第43代クラブ会長 比留間 孝司

本日の例会

会員卓話 比留間 重次 会員
比留間 一義 会員

第2070回
例会
2015. 1. 28

次回例会案内【2月4日(水)】

全員クラブ協議会

第2069回例会報告

(2015年1月21日)

司会 内野均 SAA (会場運営委員長)

点 鐘

(比留間 孝司 会長)

幹事報告

(網代 稔 幹事)

斉 唱

日も風も星も
ソングリーダー
(原田 友義 会員)

○例会臨時変更

- ・秋川RC 2月12日⇒休会(定款)
- 2月19日⇒17日(火)地区大会
バス車中
- 2月26日⇒2000回記念例会(夜間)

会務報告

(比留間 孝司 会長)

出席報告

(後藤 正次 会場運営副委員)

- コーディネーターニュース2015年1月号が届いています。
- 「青少年奉仕情報」第9号を頂きました。
- 東京本郷RCより「職場体験発表会」出席案内を頂きました。
 - ・2015年2月6日(金) 14:00~16:00
 - ・アカデミー茗谷レクリエーションホールB
 - ・入場無料
 - ・参加希望の方は事務局へお願いします。
- 1月19日、クラブ奉仕委員長会議に、宮崎茂夫クラブ奉仕委員長と参加しました。テーマはロータリーの広報を積極的に行うことについての内容。昨年は23区内のみでしたが、今年は拡大し、近隣では立川伊勢丹街頭ビジョンで2月1日から3月中旬まで、ロータリーの創立記念日をはさみ約1か月半、放映します。広報内容は3パターンで職業奉仕をベースにし、米山、ポリオ、東日本大震災の支援について併せた格好にしています。機会があればご覧ください。ホームページにてDLできます。他、内容は出席状況の報告があり、多摩分区においては当クラブが92.56%でトップでしたのでここに報告します。これから下半期は次年度に向けた準備もありますので、引き続きご協力お願いいたします。

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	26名	84.38%	なし

○事前メーキャップ

波多野 稔 会員 (東大和)

○出席免除会員

網代 雅男 会員 榎本 昭 会員

委員会報告

嶋田親睦委員長

親睦旅行のご案内

4月11,12日です。

参加のお返事を次回例会までにFAXでお知らせください。

ニコニコBOX

(嶋田 哲男 親睦委員長)

☆内野均会員⇒きのう年末ジャンボで1万円当たりました。

今回計 2,000円 累計 1,127,000円





後藤 正次 会員



松村 慎一 会員

生い立ち、独立、近況報告 後藤 正次 会員

昭和19年5月25日、宮城県大崎市、岩出山で生まれました。当地は昔、大崎という豪族がおよそ100キロ圏内の盆地を仕切っていたことからついたとのこと。小学校は、伊達政宗のお墓の少し上にある仙台向山小学校に通い、隣には電波高専、少年院があり、イタズラをすると少年院に送り込むとよく怒られた。5年生で父の仕事の関係で岩出山に戻った。中学2年生で産業指定校というO、Bの就職先や出先機関の産業の展示場になり、その中で目に付いたのが古川工業高校建築科の設計図と模型で、自分のやりたい仕事だと決め、古川工業高校建築科に入学。昭和38年、田中角栄さんの関係の市ヶ谷にある田中土建に入社した。約10年間は横浜から清水、千葉、茨城方面の現場を担当、多摩地域では小平市の警察学校、小平団地、小平郵便局は年末であったので年賀受付に合わせ突貫工事を行い、苦労したが、今となっては良かった気がする。小平で三現場、その後地方回り、東久留米で学校、関東財務局、防衛施設局を担当した。村山に来た理由は、板橋の現場で事故があり半年中断した。工事主はその現場の鉄筋を先に仕入れていたので、工事内容の確認をしたいとのこと。当時の西武信金の森田支店長（久米川）に現場説明した。その後、村山の九小近くの土地50坪を探し、西武さんとのお付き合いも始まり自宅を建てた。30歳までに一級免許をとり、40歳までに独立しようと考えていた。新蔵土建が設立され、新蔵さんが、建築業を行うには管理技術者が必要で、取締役で5年以上の現場実務が必要なことから新蔵土建に招聘された。7年お世話になり、平成元年1月25日設立、3月に独立した。小島さんのアイデアやバラエティに富んだ力は自分のためになっている。

現在、再び現場に出ている。理由は、数年前、立川市役所から相談があり西砂に学校ができることで受けたが、一級施工管理士が必要で自分しかできなかった。資格取得は大事であると感じている。最近の現場は震災後、人手不足から工事進行は6割程度、年度内予算に合わせた進捗が難しくなっている。1年予算での設計から完成までは非常に厳しく、2年間で予算にしてもらえよう行政に協会を通じ働きかけている。また自社の定年を65歳から68歳までスライドしようと考えている。資格を持っている人は必要であり、年齢的にも問題なく考えている。今年、社員10人全員が一級施工管理士の免許を取れそうなので来年からの受注が楽しみである。

地域のために、お客さまのために、お役に立とうと一生懸命に考えることが私の考える、自分の仕事を通じて職業奉仕だと思いました。信用金庫は、鎌倉時代の無尽講、室町時代の頼母子講に起源をみることができ、いわゆる相互扶助精神に基づいている。1923年関東大震災、1929年には世界恐慌となり特に中小商工業者、農業従事者、および一般市民は資金の借入に困窮していた。多摩でも同様の状況が続き、1933年（昭和8年）相互扶助の精神を理念として立川信用組合が設立された。地域に住む仲間同士、力を合わせてこの危機を乗り越えていこう。このような決意のもと、信用金庫法の施行（1951年）にともない信用金庫として新しいスタートを切ることになった。西武信さんもほぼ同時期に設立されていると思います。信用金庫はその社会的使命・役割を明確にするため

- ① 中小企業の健全な発展
- ② 豊かな国民生活の実現
- ③ 地域社会繁栄への奉仕、業界として3つのビジョンを掲げている。

また、株式会社の形態の銀行との相違点は、協同組織という非営利組織形態をとっていること、融資先についても信用金庫の所在する地域の会員中小企業（従業員数300人以下、あるいは資本金9億円以下）が対象である。信用金庫本来の仕事を知るうえで、小原 鐵五郎氏がいる。現在の城南信金の3代目理事長で、全国信用金庫連合会（現信金中央金庫）会長、全国信用金庫協会会長を永年にわたって務め、信用金庫の発展に努めた方。いくつかの小原哲（鐵）学を紹介すると①「裾野金融」雄大な富士の頂を大企業としたら、それを支える中小企業の広大な裾野があってこそ成り立つ。その大切な中小企業を支援するのが信用金庫であり、その役割は大きく使命は重いと説いた。②「貸すも親切、貸さぬも親切」たとえ担保が十分であり、高い利息が得られたとしても、投機のための資金などお客さまにとって不健全なお金は貸さない。貸したお金がお客さまのお役に立ち、感謝されて返ってくるような、生きたお金を貸さなければならないと述べた。日頃から、まずお客さまの立場に立って、事業や生活のご心配をし、知恵を貸し、汗を流して、その発展繁栄に尽力することが大切であり、その上で、資金が必要ならばご融資し、お客さまのためにならない資金ならお貸ししないことが親切であると指導した。③「人柄に貸せ」その人が真面目な人柄であり、将来その事業が必ず成功するはずだと思えば、お貸しすべきだと教えた。相手の人間を見て、商売のやり方をみて貸すことが肝心であると強調していた。④「産業金融に徹する」晴れた日には傘を貸して、雨が降り出すと取り上げるというが、そういうことではいけない。企業に対しては、相手の立場に立って、低利の良質な資金を安定的に供給し、その健全な育成発展に貢献することが金融機関の使命であると述べた。⑤「経済は国民の幸せのためにある」国民経済が大切という信念を説いた。経営者が金融機関に求めること（ニッキン業界新聞より）は①資金②情報③取引先紹介とのことである。以上から、私たちは地域発展のために、そして共存共栄のため日々努力することが肝心で、業況が良い時も厳しい時も私たちが逃げずに一緒になって取り組んで今より、より良くなるために努力しなくてはならないと思っている。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 比留間 孝司 ◎ 幹事 網代 稔
○ 副会長 宮崎 茂夫 ○ 副幹事 倉内 淳
□ クラブ会報委員長 松村 慎一 副委員長 網代 雅男
委員 原田友義、薄井政光、波多野晃夫、比留間一義

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店 2階
〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1
◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp